

図書だより 令和5年11月号



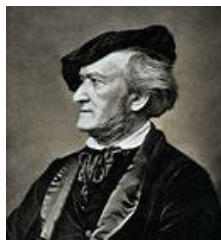
芸術鑑賞教室特集

11月17日(金)にグランシップにて芸術鑑賞教室があります。今回は、楽曲や楽団、指揮者の紹介をします。

♪ ワーグナー作曲

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲 (10分)

物語のあらすじ：歌合戦で優勝した者には、「エファに求婚できる権利」が与えられます。ヴァルターはエファに恋をしていますが、歌合戦に参加する資格がありません。ヴァルターは資格試験に失敗しますが、歌合戦の会場で急速に「歌う権利」が与えられます。ヴァルターは見事優勝し、ヴァルターとエファは結ばれます。皆で芸術を称え、幕が下ります。



前奏曲はスケールの大きな音楽です。最初のモチーフは「親方歌手」のモチーフです。次に「愛の想い」のモチーフ、3つめは「親方歌手の行進」のモチーフです。この3つを中心に劇中のさまざまなモチーフが登場し、最後は力強く曲を閉じます。

♪ ベートーヴェン作曲

交響曲5番「運命」(35分)

「ジャジャジャジャー」(または「ダダダダーン」というあのフレーズは、「このように運命は扉をたたく」とベートーヴェンが答えたことをきっかけに「運命」と呼ばれるようになったという節があります。



第1楽章：「運命」の顔となる有名なフレーズがメインの楽章です。

第2楽章：切なくも感情が薄々と感じられるようなメロディラインで、1楽章とは打って変わって大人しい雰囲気です。



第3楽章：不穏な空気を感じさせ、心臓の鼓動を刻んだような描写が垣間みられます。ところどころに第4楽章に繋がる表現も見られ、バランスの良い感覚があります。

第4楽章：フィナーレにふさわしい歓喜の歌です。3楽章からは想像もできないほどきらびやかで華やかな印象です。ファンファーレを吹き鳴らしたくなる、そんな明るさがあります。

指揮者：小泉和裕

京都府京都市生まれ。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団やウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ボストン交響楽団など世界各地のオーケストラで指揮者として活躍しています。

演奏：東京都交響楽団

1964年の東京オリンピックの記念文化事業として、1965年に東京都によって財団法人として設立された交響楽団です。クラシック曲以外にも、ドラゴンクエストシリーズ関連曲の演奏や、松本孝弘(B'z)との競演、『のだめカンタービレ』でドラマ、アニメ版共に音楽面で協力するなど幅広い分野で活躍しています。



掛川文学賞

掛川市内の高校生代表が、予め市民から推薦のあった5作の小説を読み、その中から選考会議を開催し1冊を選出します。1冊に選ばれた作品の作家を招いて、高校生が主体となって「読書サミット in 掛川」と題する表彰式・講演会・シンポジウムを含むイベントを開催します。本校からも2名の生徒が選考委員として参加します。2階渡り廊下で貸し出しているの、ぜひ読んでみてください。

ノミネート作品

